

ソミック石川 | SOMIC Ishikawa

100年の歴史を誇る地方企業に変革・挑戦の文化を インナーブランディング

ブランディング マーケティング プロセスイノベーション 事業創造 組織改革



家族的な優しい文化 → 変革・挑戦文化

これまで、機械の部品を作る企業において重視されてきたのは「高品質な部品を安定して供給し続ける」こと。人の命を預かる部品になり得るからこそ、長い年月を経ても変わらない品質で、途絶えることなく供給することこそが信頼を得るための価値となっていました。

しかし近年、これまでの「変わらないこと」ではなく「新しいことへの挑戦」が求められる時代になってきています。

今回のプロジェクトでは、これまでの100年間の歴史と改めて向き合い、今後10年をかけて大きく発展するため、会社のあるべき姿を描き直すことをテーマにご支援を行いました。

変えるものと変えないもの 経営者の熱い想いを従業員が理解できるビジュアルに

組織文化を変革する上で大事なのは経営者の想いと、現場の状況。我々はそれを誰よりも理解するため、何度も現場に赴き、対話を重ねました。経営者とのディスカッションは20回以上。何は残すべきなのか?、何は変えるべきなのか?、という喧々諤々の議論を通じ、未来に残したい文化、創りたい未来という経営の想いをIdentityとPurposeという形で整理。

一方で、従業員へのヒアリングや工場見学などを繰り返すことで現場の状況を理解。経営者の想いをどのように浸透させるとよいか、従業員の方と一緒にになって考えました。その結果、制作されたのが工場でも流せるインタビュー動画や、食堂に貼り出すことができるグラレコなど。文字ばかりの制作物よりも伝わってくると、従業員の方にも好評でした。

笑顔あふれる文化はそのままに、新しい挑戦が次々に

今回、経営思想を整理し、従業員に伝わりやすい形で発信したことで、

- ・会社として目指す未来が明確になり、挑戦の方向性を従業員が理解できるようになった
- ・全てを変化させるのではなく、大事にする文化は残ることが分かり、従業員の心理的安全性が高まった

などの効果がありました。

今では、ロボットやAIなど新技術プロジェクトや、多様な働き方を許容するための週4日勤務制度の整備、また異分野に事業展開するための新会社設立など、新しい挑戦が次々に起こっています。